

1. 調査の概要

(1) 送付方法

郵送による送付／同封した返信用封筒にて郵送による回収

(2) 送付日

令和3（2021）年1月28日（木）……624件
令和3（2021）年2月2日（火）……913件

(3) 回収締切日

令和3（2021）年2月17日（水）

(4) 送付数

1,537件

(5) 回収数

864件

(6) 回収率

56.2%

2. 調査の結果

アンケート調査票の各設問に関する集計結果を以下に示します。

建物の所有状況について

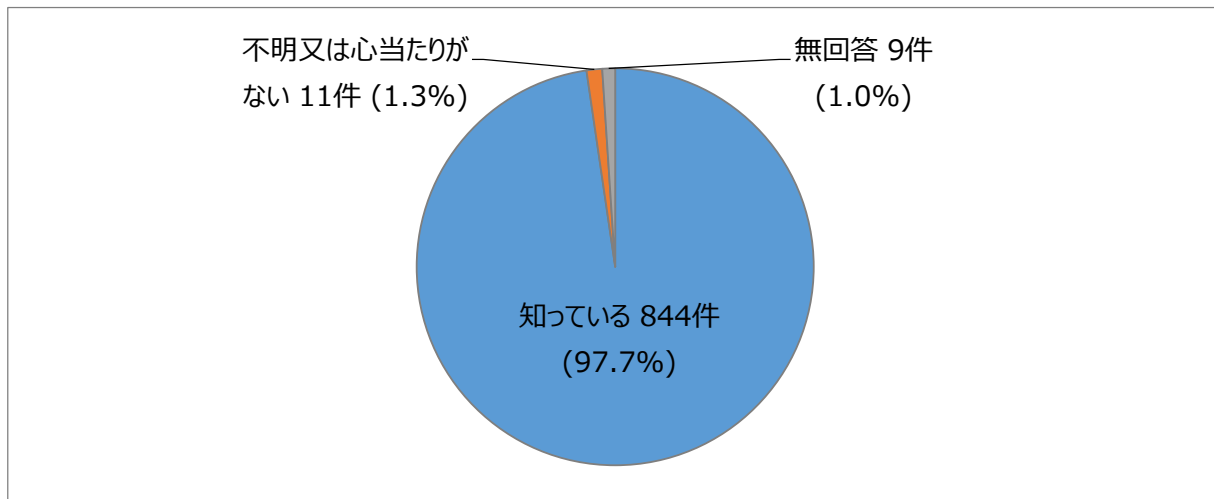
【対象建物の認知】

単一回答

問1	この建物をご存知ですか。（○は1つ）
----	--------------------

対象建物の認知は、「知っている」が844件（97.7%）と最も多く、次いで「不明又は心当たりがない」が11件（1.3%）と続いています。

項目	回答数	割合
知っている	844件	97.7%
不明又は心当たりがない	11件	1.3%
無回答	9件	1.0%
総数	864件	100.0%



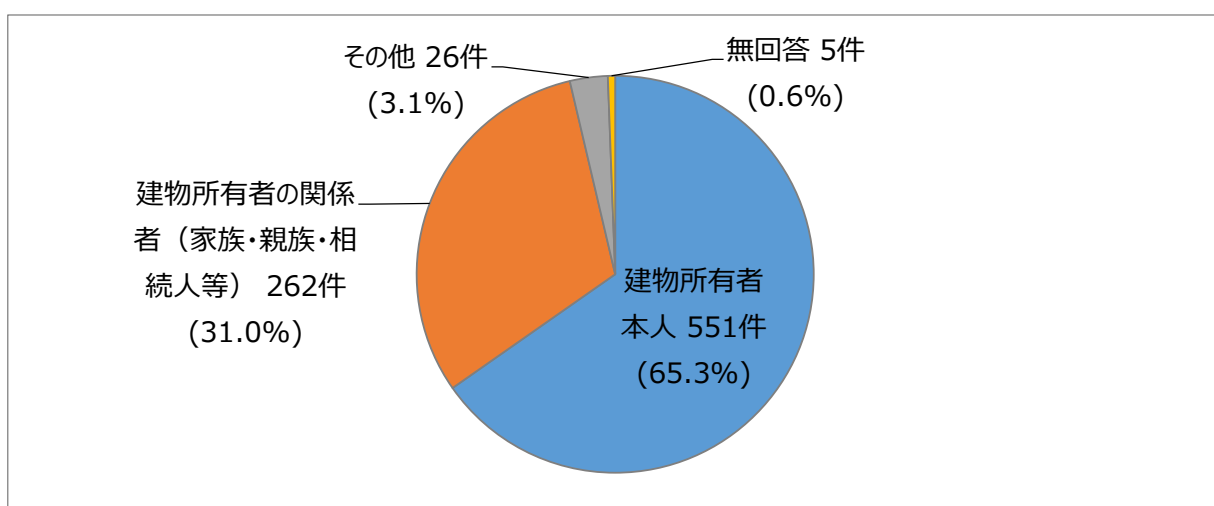
【アンケートの回答者】

単一回答

問2	本アンケートの回答者は、次のうちどなたですか。（○は1つ）
----	-------------------------------

アンケートの回答者は、「建物所有者本人」が551件（65.3%）と最も多く、次いで「建物所有者の関係者（家族・親族・相続人等）」が262件（31.0%）、「その他」が26件（3.1%）と続いています。

項目	回答数	割合
建物所有者本人	551件	65.3%
建物所有者の関係者（家族・親族・相続人等）	262件	31.0%
その他	26件	3.1%
無回答	5件	0.6%
総数	844件	100.0%



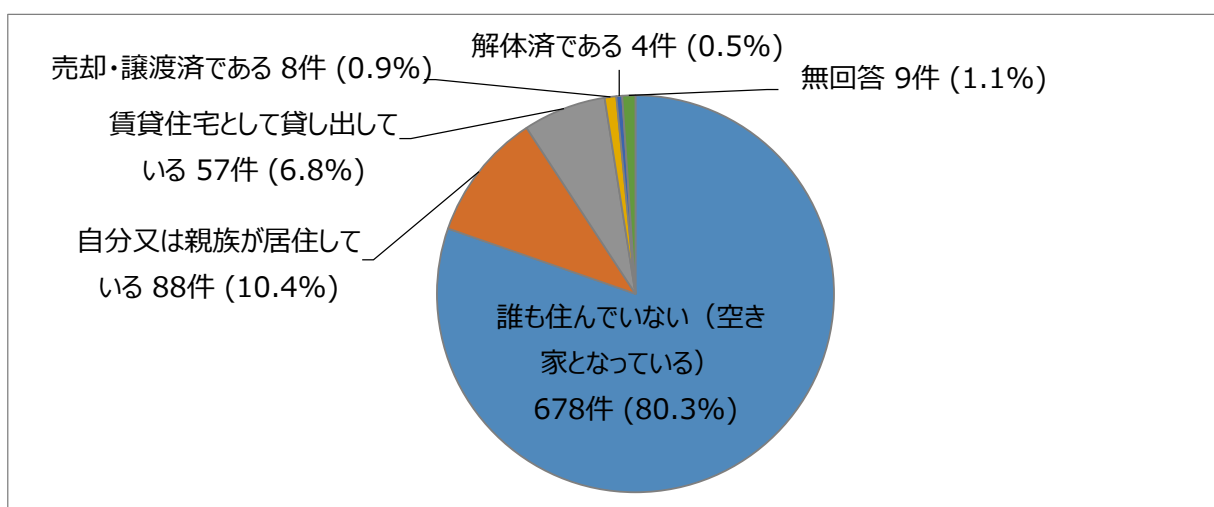
【建物の現在の状況】

単一回答

問3	この建物の現在の状況をお答えください。（○は1つ）
----	---------------------------

建物の現在の状況は、「誰も住んでいない（空き家となっている）」が678件（80.3%）と最も多く、「自分又は親族が居住している」が88件（10.4%）、「賃貸住宅として貸し出している」が57件（6.8%）と続いています。

項目	回答数	割合
誰も住んでいない（空き家となっている）	678件	80.3%
自分又は親族が居住している	88件	10.4%
賃貸住宅として貸し出している	57件	6.8%
売却・譲渡済である	8件	0.9%
解体済である	4件	0.5%
無回答	9件	1.1%
総数	844件	100.0%



建物の所有者について

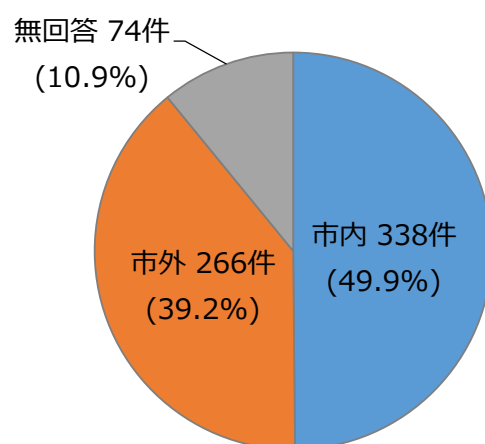
【所有者の住所】

単一回答

問4	この建物の所有者の住所をお答えください。（○は1つ） 市外にお住まいの方は、市区町村名までご記入ください。
----	--

所有者の住所は、「市内」が338件（49.9%）と最も多く、次いで「市外」が266件（39.2%）と続いています。

項目	回答数	割合
市内	338件	49.9%
市外	266件	39.2%
無回答	74件	10.9%
総数	678件	100.0%



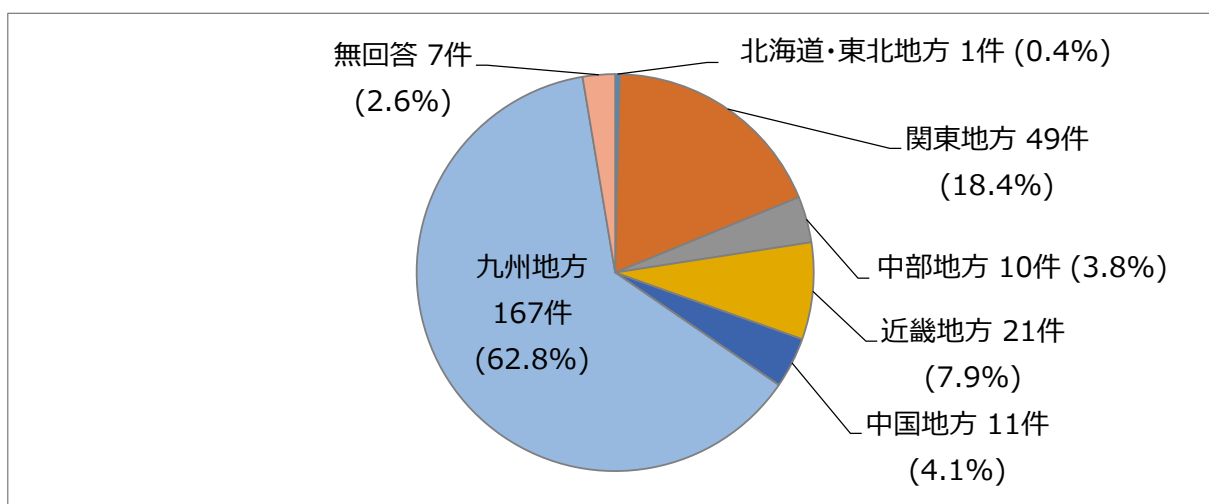
【（市外の場合）都道府県・地方別】

記述

（所有者の住所が「市外」と回答した266件について）

回答のあった都道府県を地方別にみると、「九州地方」が167件（62.8%）と最も多く、次いで「関東地方」が49件（18.4%）、「近畿地方」が21件（7.9%）、「中国地方」が11件（4.1%）と続いています。

項目	回答数	割合
北海道・東北地方	1件	0.4%
関東地方	49件	18.4%
中部地方	10件	3.8%
近畿地方	21件	7.9%
中国地方	11件	4.1%
四国地方	0件	0.0%
九州地方	167件	62.8%
無回答	7件	2.6%
総数	266件	100.0%



【（市外の場合）都道府県・市区町村／九州地方】

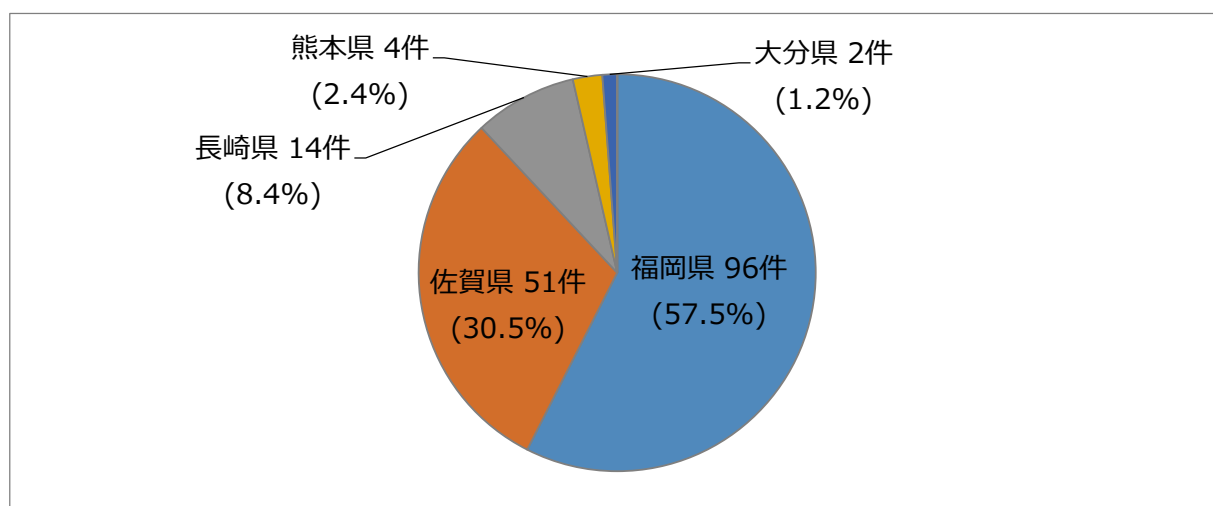
記述

（所有者の住所が「市外」と回答した266件のうち、「九州地方」167件について）

都道府県別では、「福岡県」が96件（57.5%）と最も多く、次いで「佐賀県」（唐津市以外）が51件（30.5%）、「長崎県」が14件（8.4%）と続いています。

主な市町村は、「福岡市」が35件（23.8%）と最も多く、次いで「佐賀市」が22件（15.0%）、「糸島市」が16件（10.9%）、「多久市」が8件（5.4%）と続いています。

項目	回答数	割合
福岡県	96件	57.5%
佐賀県	51件	30.5%
長崎県	14件	8.4%
熊本県	4件	2.4%
大分県	2件	1.2%
宮崎県	0件	0.0%
鹿児島県	0件	0.0%
沖縄県	0件	0.0%
無回答	0件	0.0%
総数	167件	100.0%



項目	回答数	割合
福岡市	35件	23.8%
佐賀市	22件	15.0%
糸島市	16件	10.9%
多久市	8件	5.4%
春日市	7件	4.8%
小城市	6件	4.1%
その他	49件	33.3%
無回答	4件	2.7%
総数	147件	100.0%

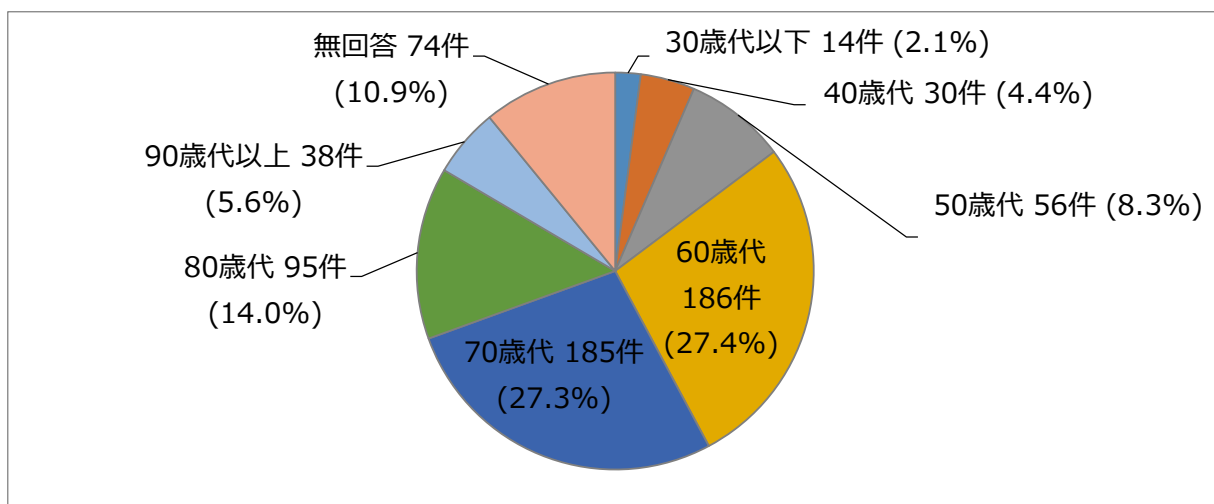
【所有者の年齢】

単一回答

問5	この建物の所有者の年齢をお答えください。（○は1つ）
----	----------------------------

所有者の年齢は、「60歳代」が186件（27.4%）と最も多く、次いで「70歳代」が185件（27.3%）、「80歳代」が95件（14.0%）、「50歳代」が56件（8.3%）、「90歳代以上」が38件（5.6%）と続いています。

項目	回答数	割合
30歳代以下	14件	2.1%
40歳代	30件	4.4%
50歳代	56件	8.3%
60歳代	186件	27.4%
70歳代	185件	27.3%
80歳代	95件	14.0%
90歳代以上	38件	5.6%
無回答	74件	10.9%
総数	678件	100.0%



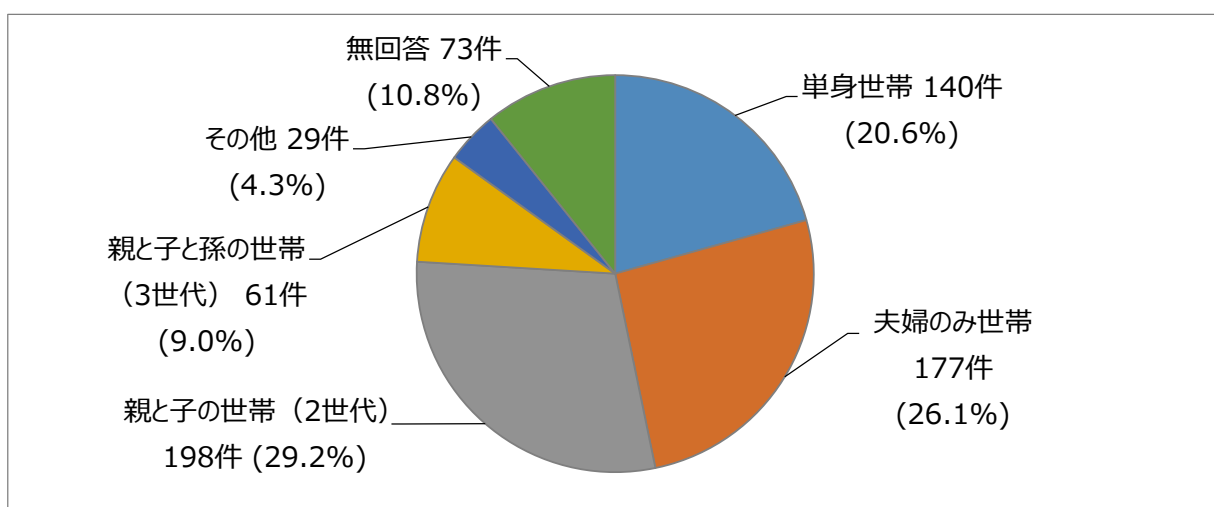
【所有者の家族構成】

単一回答

問6	この建物の所有者の家族構成をお答えください。（○は1つ）
----	------------------------------

所有者の家族構成は、「親と子の世帯（2世代）」が198件（29.2%）と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が177件（26.1%）、「単身世帯」が140件（20.6%）、「親と子と孫の世帯（3世代）」が61件（9.0%）と続いています。

項目	回答数	割合
単身世帯	140件	20.6%
夫婦のみ世帯	177件	26.1%
親と子の世帯（2世代）	198件	29.2%
親と子と孫の世帯（3世代）	61件	9.0%
その他	29件	4.3%
無回答	73件	10.8%
総数	678件	100.0%



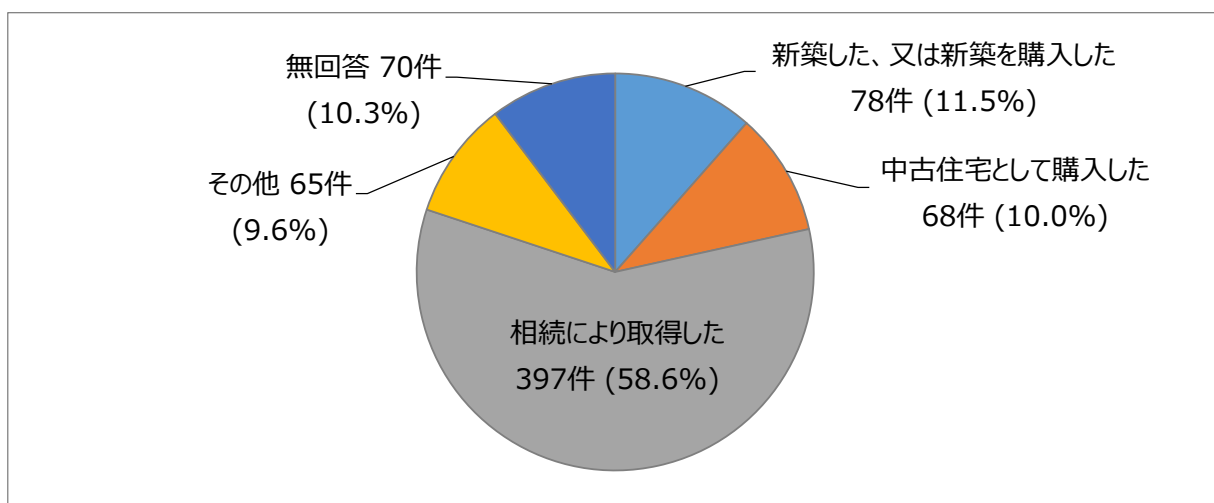
【建物をどのように取得したか】

単一回答

問7	現在の所有者は、この建物をどのように取得されましたか。（○は1つ）
----	-----------------------------------

建物をどのように取得したかは、「相続により取得した」が397件（58.6%）と最も多く、次いで「新築した、又は新築を購入した」が78件（11.5%）、「中古住宅として購入した」が68件（10.0%）、「その他」が65件（9.6%）と続いています。

項目	回答数	割合
新築した、又は新築を購入した	78件	11.5%
中古住宅として購入した	68件	10.0%
相続により取得した	397件	58.6%
その他	65件	9.6%
無回答	70件	10.3%
総数	678件	100.0%



建物の使用状況について

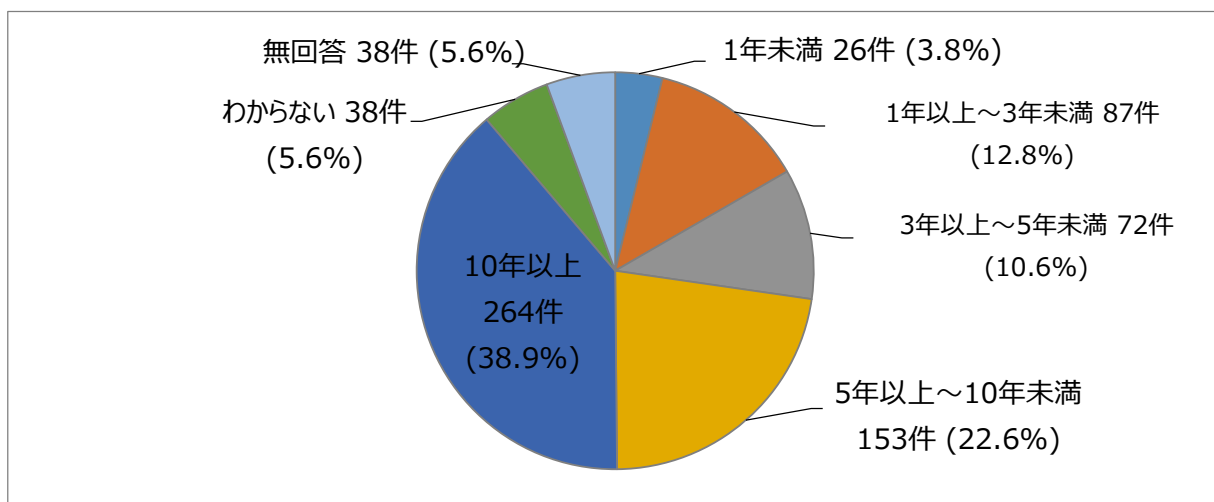
【空き家となつてからの期間】

単一回答

問8	この建物は空き家となつてから、どのくらい経過していますか。（○は1つ）
----	-------------------------------------

空き家となつてからの期間は、「10年以上」が264件（38.9%）と最も多く、次いで「5年以上～10年未満」が153件（22.6%）、「1年以上～3年未満」が87件（12.8%）、「3年以上～5年未満」が72件（10.6%）と続いています。

項目	回答数	割合
1年未満	26件	3.8%
1年以上～3年未満	87件	12.8%
3年以上～5年未満	72件	10.6%
5年以上～10年未満	153件	22.6%
10年以上	264件	38.9%
わからない	38件	5.6%
無回答	38件	5.6%
総数	678件	100.0%



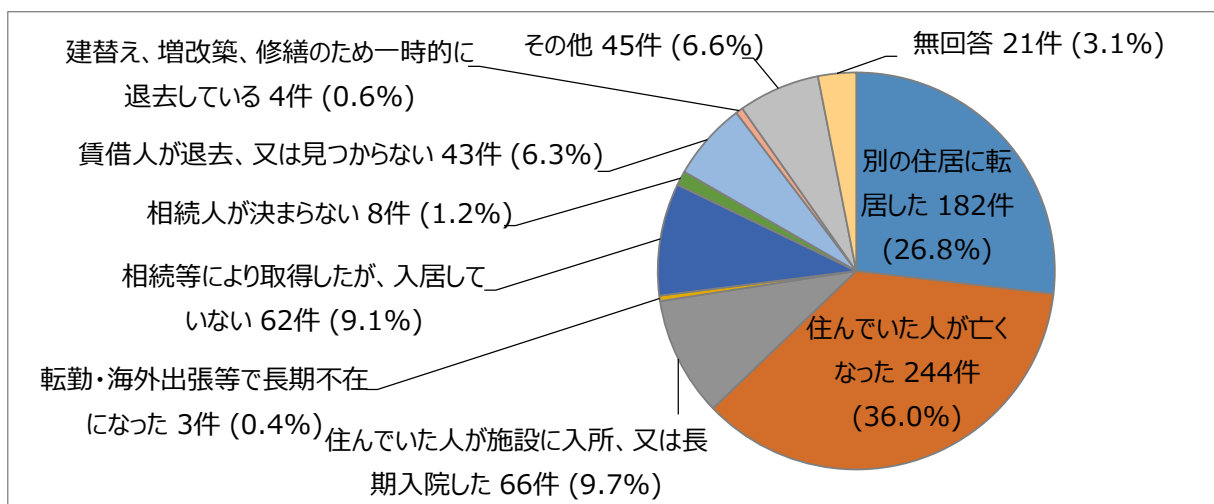
【空き家となった理由・きっかけ】

単一回答

問9	この建物が空き家となった理由・きっかけは何ですか。（○は1つ）
----	---------------------------------

空き家となった理由・きっかけは、「住んでいた人が亡くなった」が244件（36.0%）と最も多く、次いで「別の住居に転居した」が182件（26.8%）、「住んでいた人が施設に入所、又は長期入院した」が66件（9.7%）、「相続等により取得したが、入居していない」が62件（9.1%）、「その他」が45件（6.6%）、「賃借人が退去、又は見つからない」が43件（6.3%）と続いています。

項目	回答数	割合
別の住居に転居した	182件	26.8%
住んでいた人が亡くなった	244件	36.0%
住んでいた人が施設に入所、又は長期入院した	66件	9.7%
転勤・海外出張等で長期不在になった	3件	0.4%
相続等により取得したが、入居していない	62件	9.1%
相続人が決まらない	8件	1.2%
賃借人が退去、又は見つからない	43件	6.3%
建替え、増改築、修繕のため一時的に退去している	4件	0.6%
その他	45件	6.6%
無回答	21件	3.1%
総数	678件	100.0%



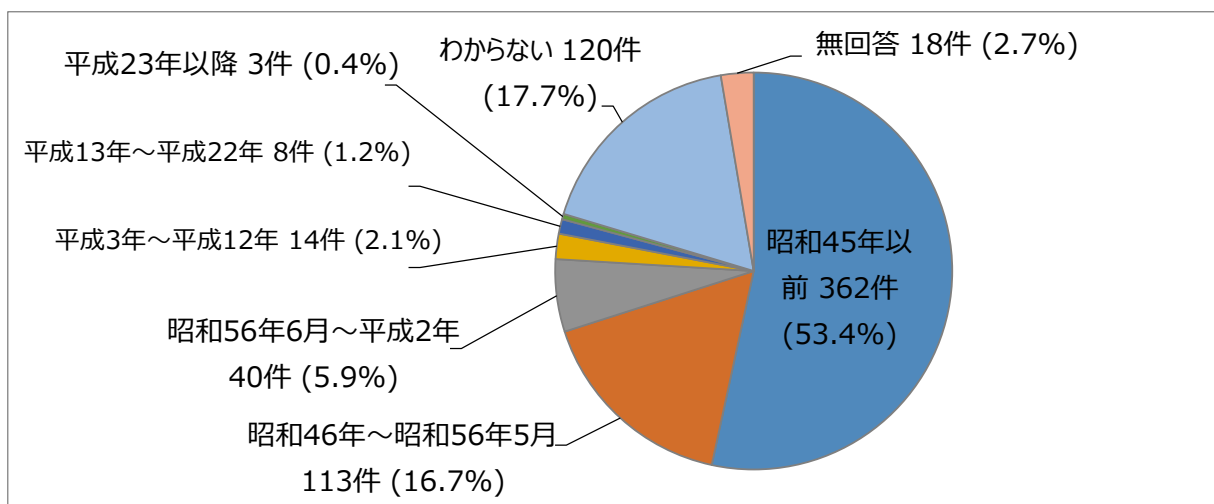
【建物の建築時期】

単一回答

問10	この建物の建築時期はいつ頃ですか。（○は1つ）
-----	-------------------------

建物の建築時期は、「昭和45年以前」が362件（53.4%）と最も多く、次いで「わからない」が120件（17.7%）、「昭和46年～昭和56年5月」が113件（16.7%）、「昭和56年6月～平成2年」が40件（5.9%）と続いています。

項目	回答数	割合
昭和45年以前	362件	53.4%
昭和46年～昭和56年5月	113件	16.7%
昭和56年6月～平成2年	40件	5.9%
平成3年～平成12年	14件	2.1%
平成13年～平成22年	8件	1.2%
平成23年以降	3件	0.4%
わからない	120件	17.7%
無回答	18件	2.7%
総数	678件	100.0%



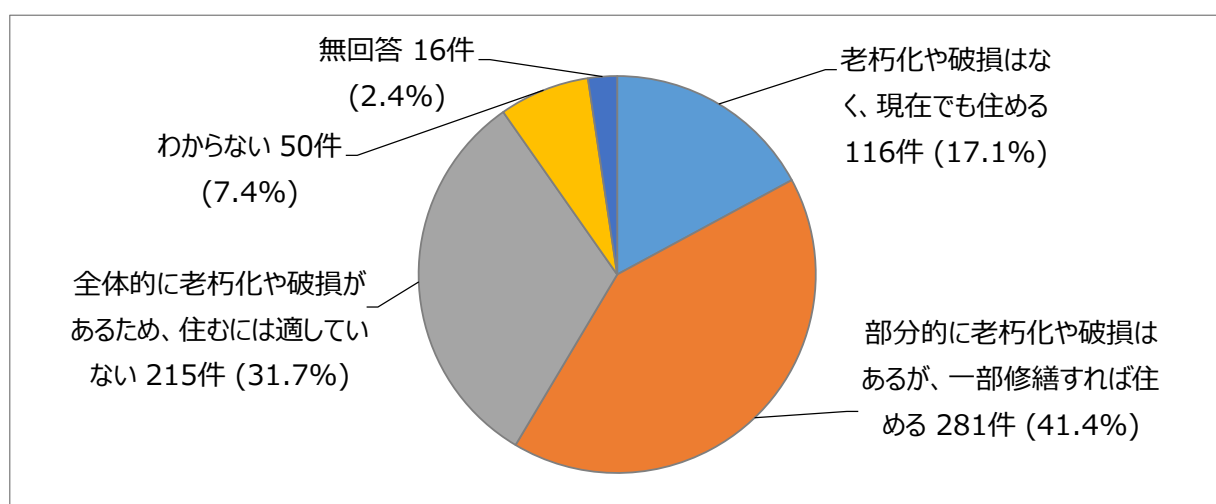
【建物の状態】

単一回答

問11	この建物は、現在どのような状態ですか。（○は1つ）
-----	---------------------------

建物の状態は、「部分的に老朽化や破損はあるが、一部修繕すれば住める」が281件（41.4%）と最も多く、次いで「全体的に老朽化や破損があるため、住むには適していない」が215件（31.7%）、「老朽化や破損はなく、現在でも住める」が116件（17.1%）と続いています。

項目	回答数	割合
老朽化や破損はなく、現在でも住める	116件	17.1%
部分的に老朽化や破損はあるが、一部修繕すれば住める	281件	41.4%
全体的に老朽化や破損があるため、住むには適していない	215件	31.7%
わからない	50件	7.4%
無回答	16件	2.4%
総数	678件	100.0%



建物の管理について

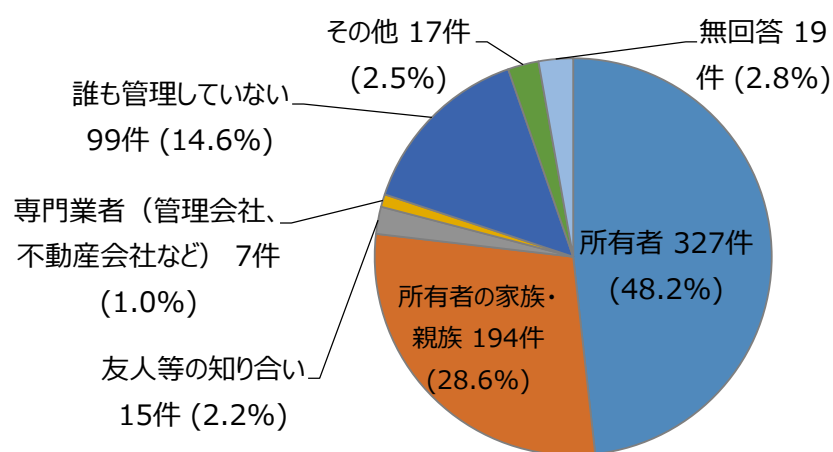
【建物の管理者】

単一回答

問12 この建物の管理は、主にどなたが行っていますか。（○は1つ）

建物の管理者は、「所有者」が327件（48.2%）と最も多く、次いで「所有者の家族・親族」が194件（28.6%）、「誰も管理していない」が99件（14.6%）と続いています。

項目	回答数	割合
所有者	327件	48.2%
所有者の家族・親族	194件	28.6%
友人等の知り合い	15件	2.2%
専門業者（管理会社、不動産会社など）	7件	1.0%
誰も管理していない	99件	14.6%
その他	17件	2.5%
無回答	19件	2.8%
総数	678件	100.0%



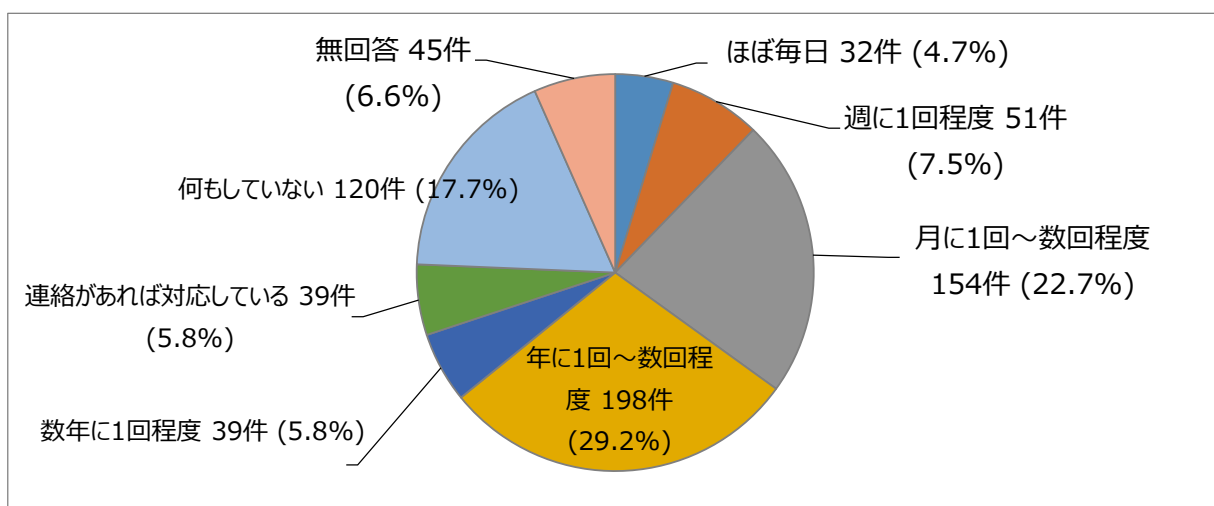
【管理の頻度】

単一回答

問13	この建物の管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。（○は1つ）
-----	----------------------------------

管理の頻度は、「年に1回～数回程度」が198件（29.2%）と最も多く、次いで「月に1回～数回程度」が154件（22.7%）、「何もしていない」が120件（17.7%）、「週に1回程度」が51件（7.5%）、「数年に1回程度」・「連絡があれば対応している」がそれぞれ39件（5.8%）と続いています。

項目	回答数	割合
ほぼ毎日	32件	4.7%
週に1回程度	51件	7.5%
月に1回～数回程度	154件	22.7%
年に1回～数回程度	198件	29.2%
数年に1回程度	39件	5.8%
連絡があれば対応している	39件	5.8%
何もしていない	120件	17.7%
無回答	45件	6.6%
総数	678件	100.0%



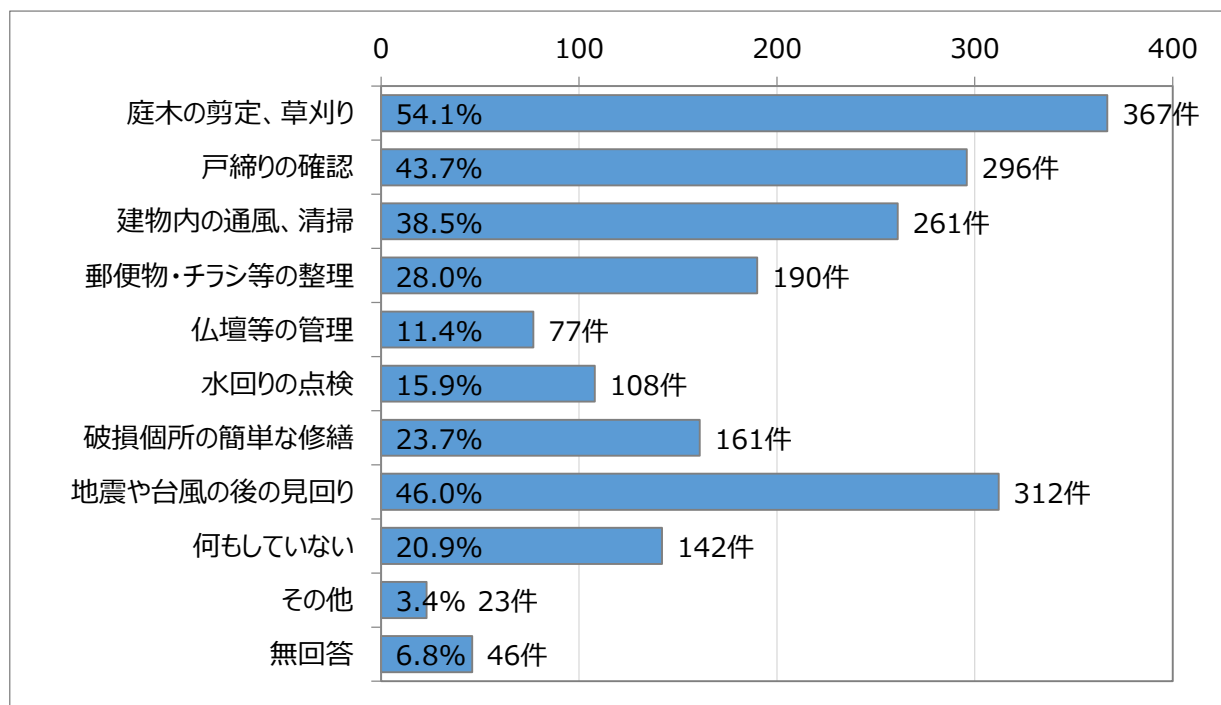
【管理の内容】

複数回答

問14	この建物の管理は、どのようなことを行っていますか。（あてはまるもの全てに○）
-----	--

管理の内容は、「庭木の剪定、草刈り」が367件（54.1%）と最も多く、次いで「地震や台風の後の見回り」が312件（46.0%）、「戸締りの確認」が296件（43.7%）、「建物内の通風、清掃」が261件（38.5%）、「郵便物・チラシ等の整理」が190件（28.0%）、「破損個所の簡単な修繕」が161件（23.7%）、「何もしていない」が142件（20.9%）、「水回りの点検」が108件（15.9%）と続いています。

項目	回答数	割合
庭木の剪定、草刈り	367件	54.1%
戸締りの確認	296件	43.7%
建物内の通風、清掃	261件	38.5%
郵便物・チラシ等の整理	190件	28.0%
仏壇等の管理	77件	11.4%
水回りの点検	108件	15.9%
破損個所の簡単な修繕	161件	23.7%
地震や台風の後の見回り	312件	46.0%
何もしていない	142件	20.9%
その他	23件	3.4%
無回答	46件	6.8%
総数	678件	100.0%



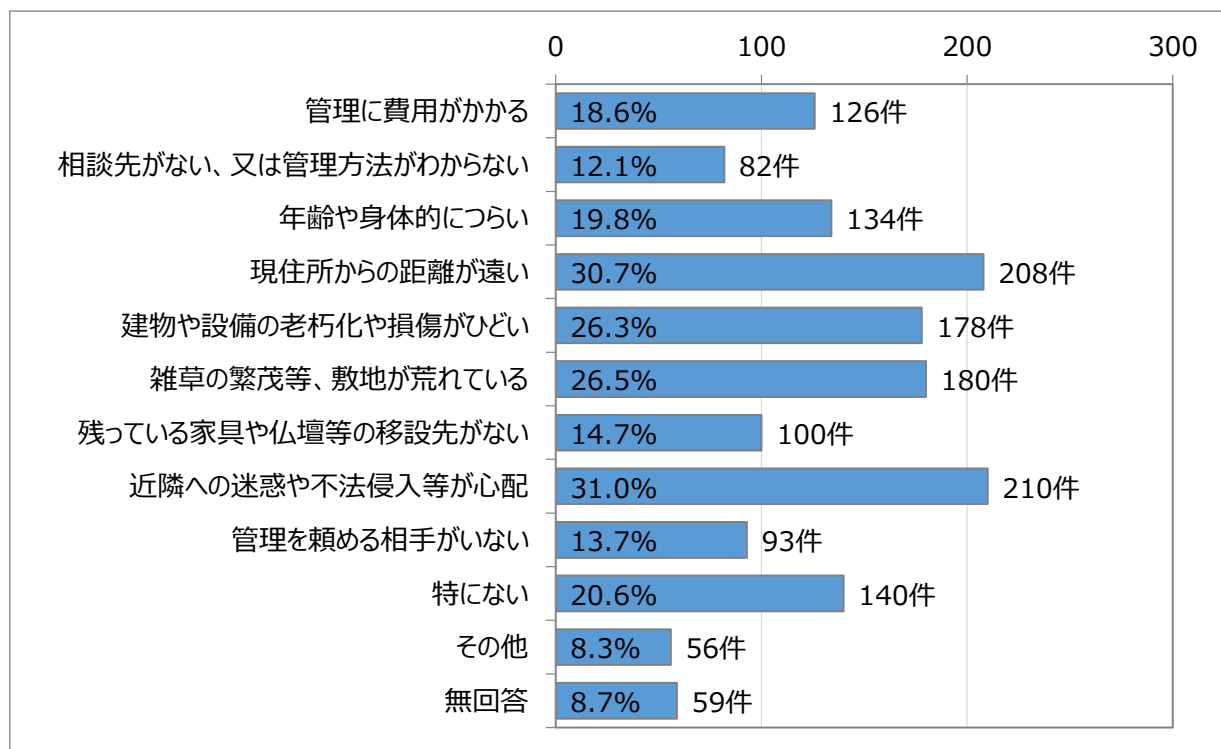
【管理を行う上で困っていること】

複数回答

問15	この建物の管理を行う上で、困っていることはありますか。 (あてはまるもの全てに○)
-----	--

管理を行う上で困っていることは、「近隣への迷惑や不法侵入等が心配」が210件（31.0%）と最も多く、次いで「現住所からの距離が遠い」が208件（30.7%）、「雑草の繁茂等、敷地が荒れている」が180件（26.5%）、「建物や設備の老朽化や損傷がひどい」が178件（26.3%）、「特にない」が140件（20.6%）、「年齢や身体的につらい」が134件（19.8%）、「管理に費用がかかる」が126件（18.6%）、「残っている家具や仏壇等の移設先がない」が100件（14.7%）と続いています。

項目	回答数	割合
管理に費用がかかる	126件	18.6%
相談先がない、又は管理方法がわからない	82件	12.1%
年齢や身体的につらい	134件	19.8%
現住所からの距離が遠い	208件	30.7%
建物や設備の老朽化や損傷がひどい	178件	26.3%
雑草の繁茂等、敷地が荒れている	180件	26.5%
残っている家具や仏壇等の移設先がない	100件	14.7%
近隣への迷惑や不法侵入等が心配	210件	31.0%
管理を頼める相手がいない	93件	13.7%
特にない	140件	20.6%
その他	56件	8.3%
無回答	59件	8.7%
総数	678件	100.0%



今後の活用について

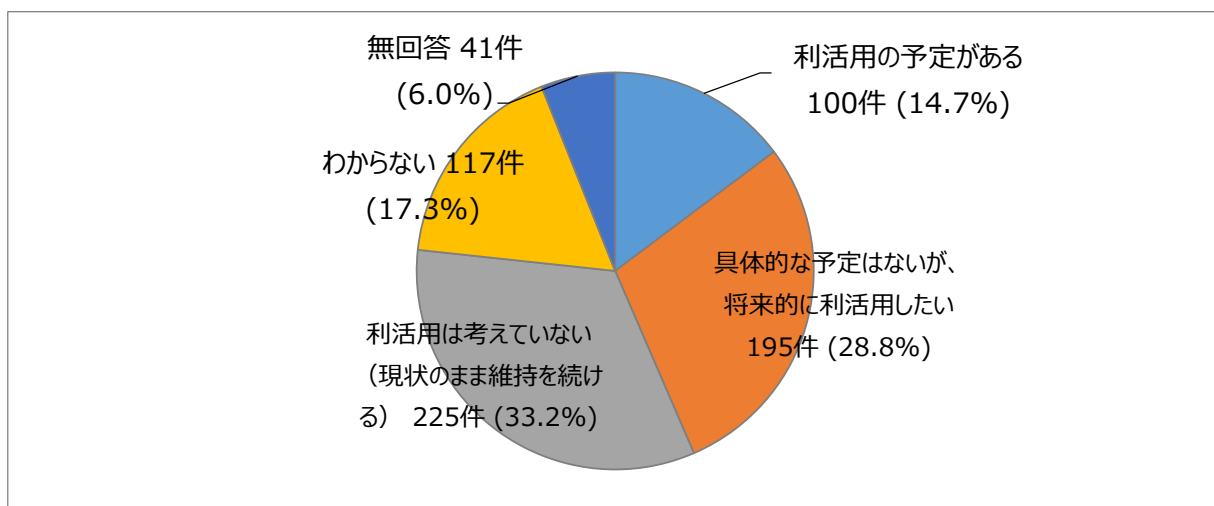
【今後の利活用の予定】

単一回答

問16	今後、この建物を利活用したいと考えていますか。（○は1つ）
-----	-------------------------------

今後の利活用の予定は、「利活用は考えていない（現状のまま維持を続ける）」が225件（33.2%）と最も多く、次いで「具体的な予定はないが、将来的に利活用したい」が195件（28.8%）、「わからない」が117件（17.3%）、「利活用の予定がある」が100件（14.7%）と続いています。

項目	回答数	割合
利活用の予定がある	100件	14.7%
具体的な予定はないが、将来的に利活用したい	195件	28.8%
利活用は考えていない（現状のまま維持を続ける）	225件	33.2%
わからない	117件	17.3%
無回答	41件	6.0%
総数	678件	100.0%



【どのような利活用を考えているか】

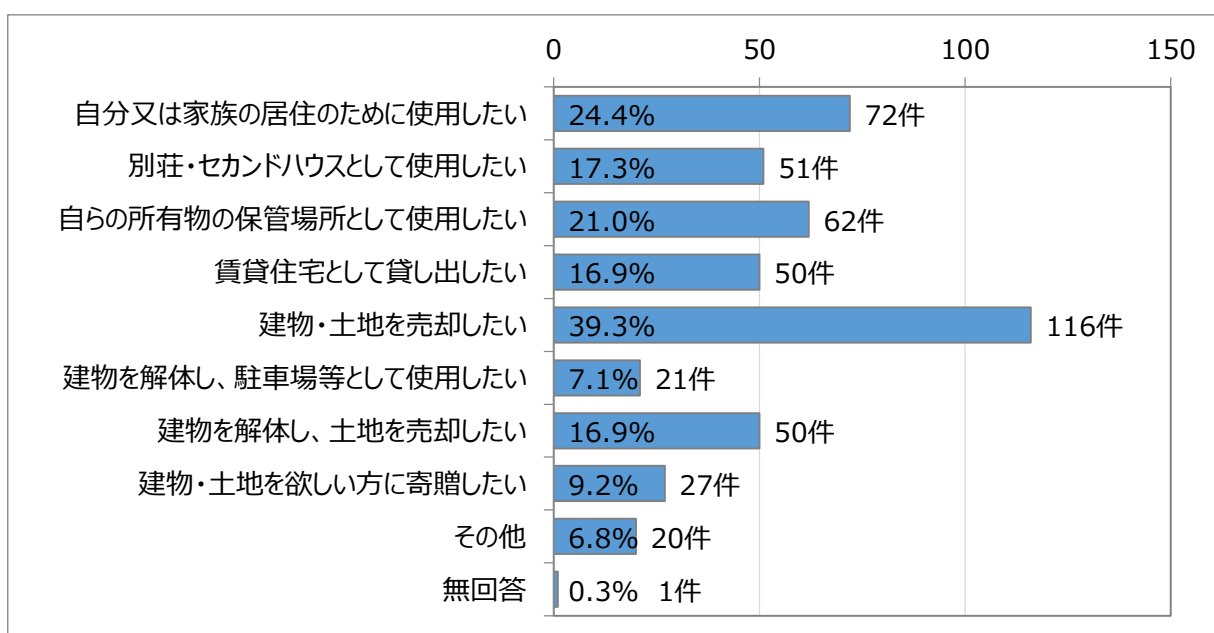
複数回答

問17	問16で「1」「2」を選択された方にお伺いします。 どのような利活用をお考えですか。（あてはまるもの全てに○）
-----	--

（問16で「利活用の予定がある」、「具体的な予定はないが、将来的に利活用したい」と回答のあった295件について）

どのような利活用を考えているかは、「建物・土地を売却したい」が116件（39.3%）と最も多く、次いで「自分又は家族の居住のために使用したい」が72件（24.4%）、「自らの所有物の保管場所として使用したい」が62件（21.0%）、「別荘・セカンドハウスとして使用したい」51件（17.3%）・「建物を解体し、土地を売却したい」が50件（16.9%）と続いています。

項目	回答数	割合
自分又は家族の居住のために使用したい	72件	24.4%
別荘・セカンドハウスとして使用したい	51件	17.3%
自らの所有物の保管場所として使用したい	62件	21.0%
賃貸住宅として貸し出したい	50件	16.9%
建物・土地を売却したい	116件	39.3%
建物を解体し、駐車場等として使用したい	21件	7.1%
建物を解体し、土地を売却したい	50件	16.9%
建物・土地を欲しい方に寄贈したい	27件	9.2%
その他	20件	6.8%
無回答	1件	0.3%
総数	295件	100.0%



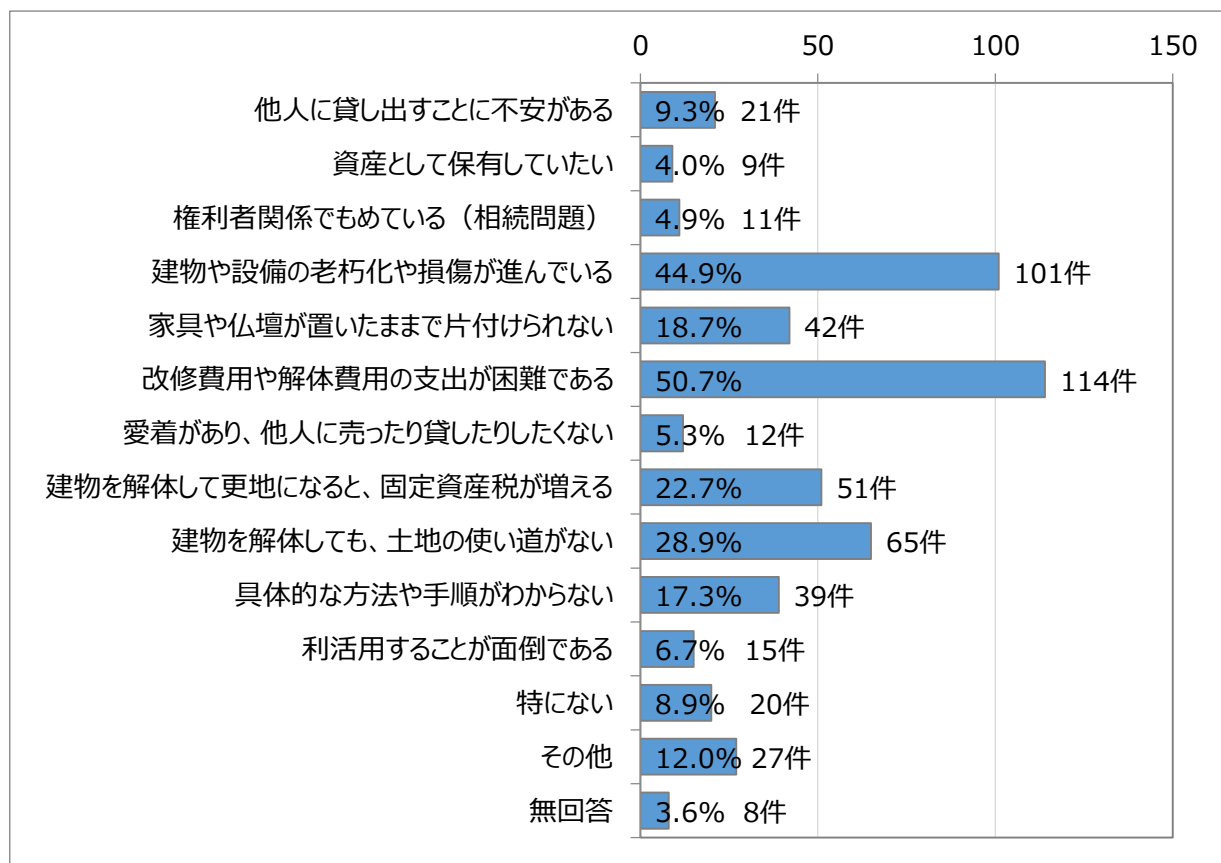
【利活用を考えていない理由】

複数回答

問18	問16で「3」を選択された方にお伺いします。 利活用を考えていない理由をお答えください。（あてはまるもの全てに○）
-----	--

（問16で「利活用は考えていない（現状のまま維持を続ける）」と回答のあった225件について） 利活用を考えていない理由は、「改修費用や解体費用の支出が困難である」が114件（50.7%）と最も多く、次いで「建物や設備の老朽化や損傷が進んでいる」が101件（44.9%）、「建物を解体しても、土地の使い道がない」が65件（28.9%）、「建物を解体して更地になると、固定資産税が増える」が51件（22.7%）、「家具や仏壇が置いたままで片付けられない」が42件（18.7%）と続いています。
--

項目	回答数	割合
他人に貸し出すことに不安がある	21件	9.3%
資産として保有していきたい	9件	4.0%
権利者関係でもめている（相続問題）	11件	4.9%
建物や設備の老朽化や損傷が進んでいる	101件	44.9%
家具や仏壇が置いたままで片付けられない	42件	18.7%
改修費用や解体費用の支出が困難である	114件	50.7%
愛着があり、他人に売ったり貸したりしたくない	12件	5.3%
建物を解体して更地になると、固定資産税が増える	51件	22.7%
建物を解体しても、土地の使い道がない	65件	28.9%
具体的な方法や手順がわからない	39件	17.3%
利活用することが面倒である	15件	6.7%
特になし	20件	8.9%
その他	27件	12.0%
無回答	8件	3.6%
総数	225件	100.0%



市への要望等について

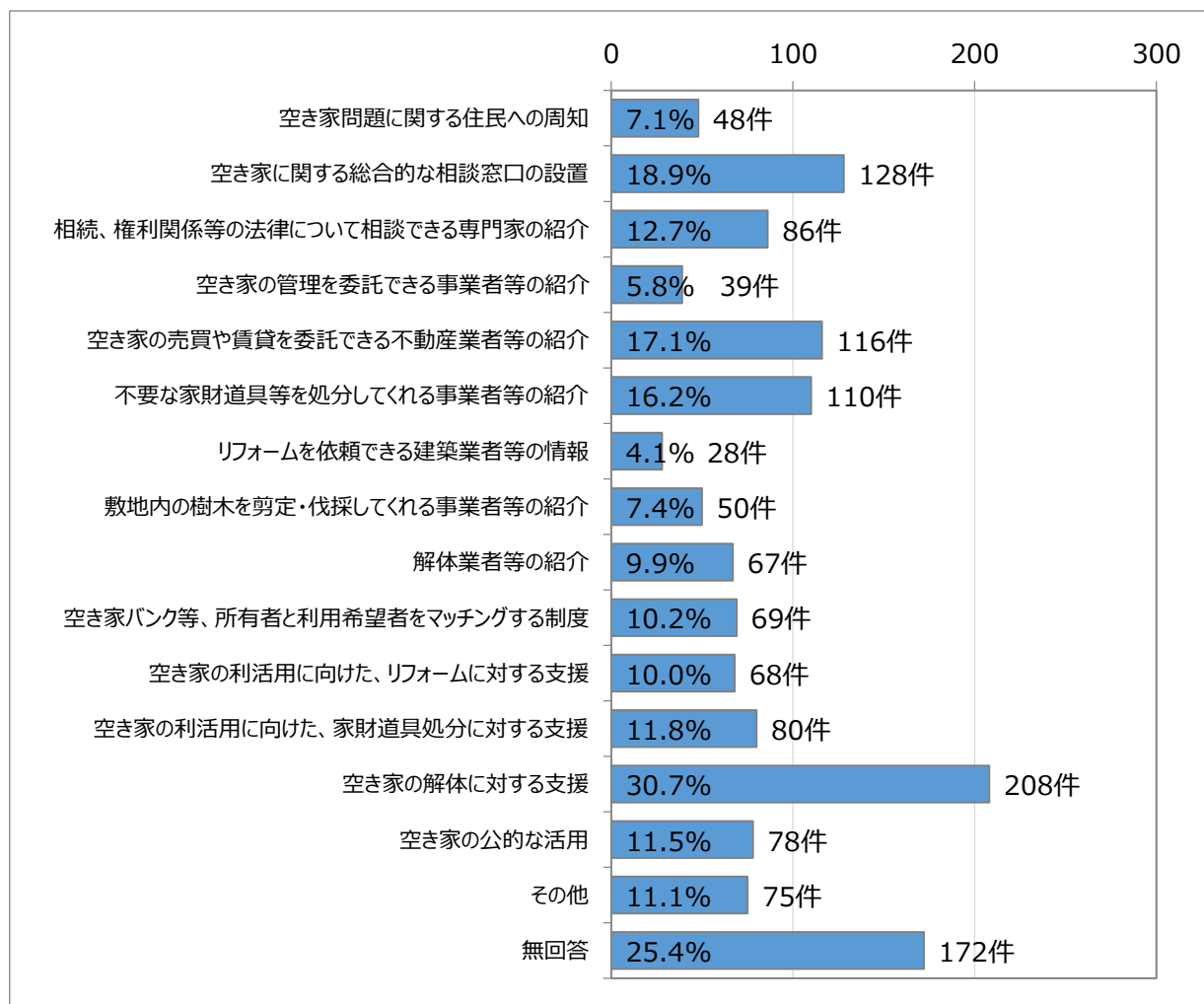
【市に期待する対策や支援】

複数回答

問19	管理や利活用を進める上で、市にどのような対策や支援を期待しますか。 (あてはまるもの全てに○)
-----	--

市に期待する対策や支援は、「空き家の解体に対する支援」が208件（30.7%）と最も多く、次いで「空き家に関する総合的な相談窓口の設置」が128件（18.9%）、「空き家の売買や賃貸を委託できる不動産業者等の紹介」が116件（17.1%）、「不要な家財道具等を処分してくれる事業者等の紹介」が110件（16.2%）、「相続、権利関係等の法律について相談できる専門家の紹介」が86件（12.7%）、「空き家の利活用に向けた、家財道具処分に対する支援」が80件（11.8%）、「空き家の公的な活用」が78件（11.5%）、「その他」が75件（11.1%）と続いています。

項目	回答数	割合
空き家問題に関する住民への周知	48件	7.1%
空き家に関する総合的な相談窓口の設置	128件	18.9%
相続、権利関係等の法律について相談できる専門家の紹介	86件	12.7%
空き家の管理を委託できる事業者等の紹介	39件	5.8%
空き家の売買や賃貸を委託できる不動産業者等の紹介	116件	17.1%
不要な家財道具等を処分してくれる事業者等の紹介	110件	16.2%
リフォームを依頼できる建築業者等の情報	28件	4.1%
敷地内の樹木を剪定・伐採してくれる事業者等の紹介	50件	7.4%
解体業者等の紹介	67件	9.9%
空き家バンク等、所有者と利用希望者をマッチングする制度	69件	10.2%
空き家の利活用に向けた、リフォームに対する支援	68件	10.0%
空き家の利活用に向けた、家財道具処分に対する支援	80件	11.8%
空き家の解体に対する支援	208件	30.7%
空き家の公的な活用	78件	11.5%
その他	75件	11.1%
無回答	172件	25.4%
総数	678件	100.0%



【空き家バンクへの登録】

単一回答

問20	本市の「空き家バンク」制度に登録を希望されますか。（○は1つ）
-----	---------------------------------

空き家バンクへの登録は、「わからない」が228件（33.6%）と最も多く、次いで「登録したくない」が161件（23.7%）、「興味はある」が131件（19.3%）、「登録したい」が94件（13.9%）と続いています。

項目	回答数	割合
登録したい	94件	13.9%
興味はある	131件	19.3%
登録したくない	161件	23.7%
わからない	228件	33.6%
無回答	64件	9.4%
総数	678件	100.0%

